

医療情報標準化推進（HELICS）協議会

2016 年度事業計画

1. 理事会および審査委員会：

標準化指針の審査：申請された指針案について、他の内外の規格との整合性、一貫性、また当該標準案の完成度、維持体制などについて検討し、「医療情報標準化指針」としての可否を審査する。

2. 標準化委員会：

(1) 各団体から申請された指針について、迅速に審査が行われるように審査委員会のメンバーの調整を行う。標準化委員会を定期的開催し、標準化の現状について調査するとともに、本協議会の長期的な標準化方針の策定を行い標準規格の提案勧告などを行う。

(2) すでに採択した標準化指針について、必要に応じて見直しを行う。また、利用状況の調査を行い利用上の課題等を把握し必要に応じて指針利用の観点から対応するレポート類の改訂を指導する。

(3) 標準化の必要性がありながら標準化の策定に着手されていない分野を調査し、標準化を推進の方策を検討し、必要に応じて関連する団体に働きかけを行う。

(4) 適宜医療情報標準化推進協議会の体制、規則等の見直しを検討する。

(5) 広報委員会と連携し HELICS 指針の普及推進を図る。

3. 広報委員会：

(1) 情報の提供：標準化の推進のための情報として「医療情報標準化レポート」をホームページ上に掲載する。また、HELICS 協議会のホームページを整備し、HELICS 指針の解説としての標準化レポートを掲載して、標準化活動の推進と啓蒙に努める。

(2) 標準化の普及を目的としてシンポジウム等の開催
HELICS シンポジウムを医療情報学会時に開催する。

- (3) HELICS 指針の普及推進を標準化委員会と連携して行う。
- (4) ホームページの整備を引き続き行う。標準規格を採用することのメリットをより分かりやすく訴えていくことが必要となっている。
- (5) 必要に応じて、HELICS ニュースを発行する。

4. 委員会の開催

- (1) 標準化委員会 4回／年を予定。
- (2) 広報委員会 4～5回／年を予定。
- (3) 審査委員会 必要に応じて開催予定。
(標準化指針が申請数による)

HELICS協議会
2016年度(平成28年度)収支予算書 (2016.4.1～2017.3.31)

2016. 07. 14

1 収入の部 (円)

科 目	2015年度決算	2016年度予算	備考
1.財産運用収入	0		
2.会費収入	800,000	800,000	
正会員	200,000	200,000	5万円×4団体
幹事会員	600,000	600,000	10万円×6団体
3.事業収入	0		
4.雑収入	607	600	受取利息
小計	800,607	800,600	
前年度繰越金	3,817,339	3,817,339	
当期収入合計	4,617,946	4,617,939	

2 支出の部

科 目	2015年度決算	2016年度予算	備考
1.事業費	451,222	600,000	
理事会・総会費	118,991	150,000	理事会・総会会場費、旅費
シンポジウム	203,638	250,000	講師旅費など
標準化活動	49,350	50,000	会議費・旅費
広報活動	20,006	50,000	会議費・旅費、HELICSニュース、パンフレット
審査委員会	59,237	100,000	会議費・旅費など
2.管理費	7,884	60,000	
印刷費	0	0	資料等コピー代
消耗品費	0	0	事務用品代
通信運搬費	0	0	切手、郵便代
雑役務費	7,884	60,000	振込手数料、事務局経費
3.予備費	0	20,000	
小計	459,106	680,000	
未払金	0	0	
次年度繰越金	3,817,339	3,937,939	
当期支出合計	4,276,445	4,617,939	

